

= Match Report =

平成29年度 全国高等学校総合体育大会サッカー競技県予選会

準決勝

2017年 6月 24日 (土)

10:30 kick off 会場(栃木県グリーンスタジアム)

栃木高校

vs

小山南高校

2

0 - 1
2 - 0
-
-
PK

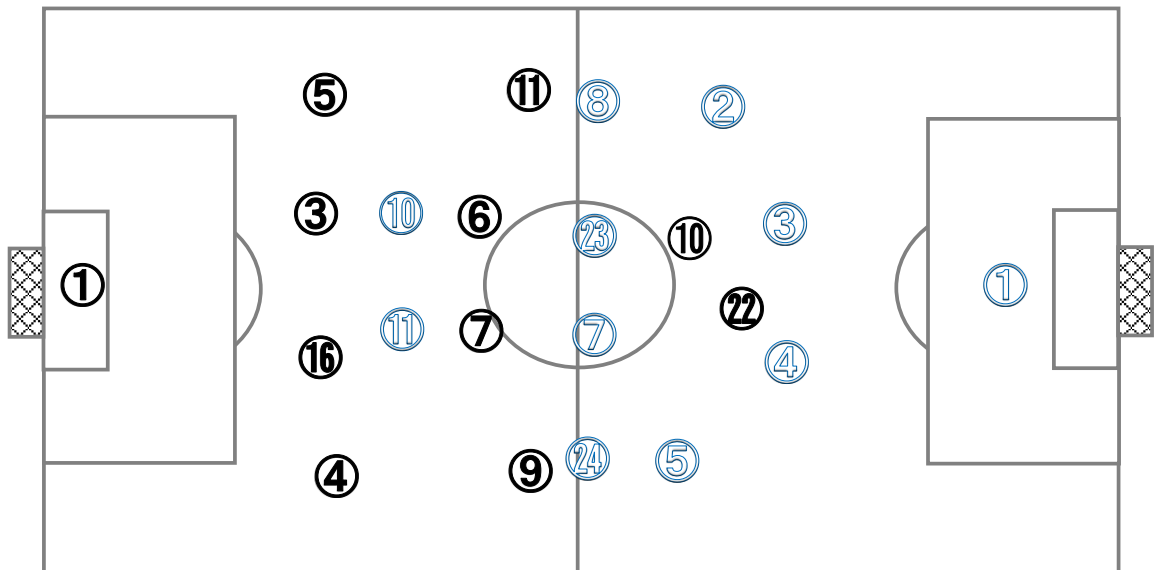
1

栃木高校

小山南

基本システム 1 - 4 - 4 - 2

基本システム 1 - 4 - 4 - 2



【Match Report】

準決勝第1試合。栃木高校と小山南高校のノーシード同士の対戦となった。若干スリッピーではあるが芝の状態が良好で準決勝にふさわしいピッチコンディションの中、栃木1-4-4-2システム、小山南1-4-4-2システムでスタートした。お互いに探り合う状況下、中盤の構成力で勝る栃木が優勢に試合を進めるが、13分、カウンター気味にドリブルで仕掛けて得たFKを小山南FW⑩山井が左足で直接決める。その後、小山南はリトリートした守備から前線へシンプルにロングボールを入れる攻撃を展開し、ボールを保持する時間が増える。一方の栃木は持ち味であるサイド攻撃から得たFKやCKから得点を狙うが、キックの精度や工夫が見られず小山南GK①飯田の好プレーに阻まれる。栃木が優位に進めるかに思われたが、自由に動く相手FWを捕まえきれず、互角の戦いが展開されて前半戦を終えた。

迎えた後半、栃木は左サイドMF⑪伊藤を起点にリズムを作るが、仕上げの部分で崩しきれずチャンスを生かせない。しかしスコアで優位に立った小山南は、好セーブを続けていたGKが負傷するアクシデントがあり、GKが交代した直後の56分、栃木MF⑦菊池のFKが直接ゴールし同点に追いつく。後半から暑さが厳しくなる中で、運動量の勝る栃木がセカンドボールを回収し、幾度となく決定機を作り出す。73分右サイドからワンタッチで上げた絶妙なクロスにFW⑬斎藤が胸でプッシュし栃木が逆転する。リードされた小山南は諦めることなく粘り強い戦いを見せるが、攻撃時のパス精度を欠きなかなかチャンスを作り出せず2-1で栃木が勝利を収めた。

敗れた小山南は、悔しい敗戦となったが、FW⑩山井を中心とした攻撃には可能性があるだけに、ファールによって相手にチャンスを与えてしまうことが目立ったのは残念であった。今後の課題として改善していただきたい。勝利した栃木は、サイド攻撃により変化をつけられれば、さらにその威力は増すであろう。連戦となる決勝戦ではあるが、優勝を目指し万全の態勢で臨んでいただきたい。

記載責任者 所属(矢板高等学校) 氏名(高井 剛)